

◇本書の構成と譜例◇

1. クラヴィコード、チェンバロ、ポジティブ オルガンではじめる鍵盤奏法の基礎

- 1-10 読譜ができるようになった子ども向けの小品
♪ 色々な音符を体験する
- 11-17 舞曲
♪ 昔の音楽の基礎=様々な舞曲のリズムを身につける
- 18 クラヴィコードを弾いてみよう
♪ 発音のしくみとタッチについて
- 19-27 プレリユード、フーガ
♪ 鍵盤楽器独特の発想を知る
- 22 チェンバロを弾いてみよう
♪ 発音のしくみとタッチについて
- 28-35 コラールなど

12. ヘンデル:ガヴオット

23. クープラン:プレリユード I

24. バッハ:インヴェンション 1

♪舞曲のリズムを身につける

♪歴史的指使いで弾いてみよう

♪オルガンを弾いてみよう

2. 古いオルガン音楽 お国めぐり

- 36 オルガンを弾いてみよう
♪ 発音のしくみとタッチについて
- 37-40 オルガン・タッチの基礎練習
- 41-53 フランス～イタリア～スペイン～イギリス～オランダ～ドイツの作品
- 54-56 ロマン派の小品
♪ オルガン音楽の多様なスタイルに触れる

やってみよう → 鍵盤をもどすスピード(リリース)をいろいろと変えてみよう。(ゆっくりふたを閉める、すばやくふたを閉める など)

いろいろなリリース

- 1) いわゆるピアノを弾くときのレガートで弾いてみよう。なるべくすまがあかないようにならぬかに。
- 2) 1本指でなるべくレガートに弾いてみよう。...と違ってもどうしてもわずかなすまができる。
- 3) このすまに注意しながら同じように音階を1本指でなるべくレガートに弾いてみよう。

3. アンサンブルをしよう!

- ヘンデルの課題による数字付き低音ガイド
♪ 通奏低音ガイドと課題集
- アンサンブル曲集
- 57-65 通奏低音の実践編
♪ 右手を自分でつけて演奏してみる
- 66-69 その他のアンサンブル曲

♪慣れるまでは 右手を書き込んで弾いてみよう

5 臨時記号

調号以外の音を用いる時は、数字の右(または左)に臨時記号をつけます。ただし「J」にあるように3度音につける時は3の文字を書かないのが普通です。

6♯の代わりにイタリヤ・ドイツでは♯(ほかに♯は4♯の代わり ♯は2♯の代わり etc.)がよく使われます。

練習5. 数字をふりなさい。 音を書きなさい。

♪数字付き通奏低音ガイド

Vn.

61.

バッハ:憐れみたまえ(『マタイ受難曲』より)

♪例えば、フルートとチェンバロで

68.

伝バッハ:シシリアーナ